釧路市湿原展望台遊歩道

釧路市湿原展望台遊歩道は、(一周)約2.5キロメートルの林道です。歩道の大部分は、地面より少し高くなっている木道であり、階段や吊り橋もあります。いざない広場からサテライト展望台までの1.2キロメートルの区間は、車椅子を利用することもできます。歩道に沿って複数の休憩地点があますが、そこには釧路湿原についての情報を記した解説板が置かれています。時計回りで、いざない広場、はばたき広場、サテライト展望台、丹頂広場、ひだまり広場、こもれび広場、ふれあい広場があります。また遊歩道は、あおさぎ広場や温根内ビジターセンターのある北方向、北斗遺跡に通じる南方向に分かれています。あおさぎ広場、サテライト展望台、丹頂広場では、広大な釧路湿原が四季折々に見せる独特な景観を楽しむことができます。

はばたき広場

はばたき広場は静かな林の中にあります。

サテライト展望台

標高(海抜)80メートルにあるサテライト展望台では、広大な湿地帯の180度の素晴らしいパノラマを楽しむことができます。さらに遠方にそびえる山脈や釧路市の一部も見渡すことができます。 コイン式双眼鏡を利用することができます。

丹頂広場

丹頂広場では、木々の間から、湿地帯、釧路市、そして太平洋を眺めることができます。

ひだまり広場

ひだまり広場は吊り橋の先にあります。 この広場には広々とした休憩場が備えられています。 ひだまり広場から周回遊歩道を離れ、北斗遺跡に行くことができます。